



ステップ!!!

福山市立東朋中学校
第2学年 学年通信

2021年(令和3年)

9月30日(木)

～明日、緊急事態宣言解除～

まだまだ、あたりまえの日常とまでは、いきませんが、

明日から、みんながそろって、授業を行います。

修学旅行は、10月14日(木)15日(金)に実施します。

約1ヶ月、分散授業と家庭学習を行いました。開始前は、多少不安もありましたが、初日9月1日(水)2年生は、午後登校だったので、十分説明ができないまま、「国語の課題」を発信しました。家庭学習の課題に対し、「自ら学習に取り組む」姿勢が、全員にみられ安心しました。

そして、いろんな理由で、家庭学習に決まった時間に取り組めなかった時も

- ①Wi-Fiが繋がらなかった →後で取り組んだ
- ②Chromebookに不具合が出た →連絡して、修理して、後で取り組んだ
- ③やり方がわからなかった →友だち、先生に聞いて、後で取り組んだ
- ④必要なプリント(資料)がなかった →もらって、後で取り組んだ
- ⑤朝、寝坊して……。帰って、寝てしまって……。 →後で取り組んだ

というように、状況に応じて対応して、ほとんどの人が、自ら家庭学習に取り組むことが出来ました。

しかし、③④⑤の理由や「やりたくない!」「めんどくさい!」という理由で、やらなかったことをそのままにしている人が、心配です。3学期には、進路向けの学習をスタートします。今のうちに、家庭学習を自ら取り組む習慣をつけてほしいです。

また、Chromebookの活用もスキルアップや使い方だけでなく、情報モラルについても、学活や道徳の授業を通して、さまざまな角度から考えてきました。

- ①どんな壁紙にする? ②Meetの時背景は? ③人物の写真の加工は?
- ④コメントの発信の言葉遣いは?(学習の場とプライベートでは) ⑤動画や写真を撮るときは?
- ⑥写真などで応募をするときは? ⑥使用時間? 使用場所? 使用目的は?

情報機器は便利なものですが、使い方によっては、危険と隣り合わせです。これからもしっかり考えて使っていきましょう。

<「修学旅行」という行事に向けて！>

2年生は、入学から、もつという小学校の卒業時から、行事や活動、大会などが縮小されたり、中止になったりしてきました。1つの活動をするときには、その前にたくさんの準備と取り組みがあります。活動が中止になったら、もうその取り組みをしなくていいかということ、学校生活の中では、そうでないことの方が多いです。行事や体験に向けた、その取り組み方を知ることや、やってみることが、知らないことを知ることになり、そのことを知っておかないと、次のステップへ進むとき困ることも多いです。1学期の職場体験。結局、電話での質問になりましたが、手紙の書き方や電話の仕方もきつとこの後の生活に役立ちます。修学旅行についても昨年「民泊」が出来なくなりました。初めて会う家族の家に一泊させてもらって、その地域の活動を一緒にさせてもらうという体験ですが、そのときの「自己紹介や福山の紹介」も考えてみました。それは、入試での面接でもきつと役立ちます。総合や学活でしていることや道徳の教材に出てくる人物の思いや生き方に触れ、感じたいろんな思いや感想を大切にしてほしいです。こんなふうに、教科書だけではなく、様々な学びで積み上げたものが、これからの生活や学びにも生きてきます。

みんなで「合唱」したかった『Hey和』は、今一人ひとりが録音してくれた「唄」を「合」せて編集しています。きつとすごい「唱合（唱を合わせました）」になると思います。できたらみんなで聞きましょう！

<中国新聞『ヤングスポット！』から>

8月下旬に予定されていた職場体験で、僕はサツマイモを使った菓子などを作る店へ行くことになっていました。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大のため、職場体験は中止になりました。

職場体験に向けて、いろいろ準備してきました。志望理由を書いたり、手紙の書き方を習ったりしました。また、マナー講座も受けました。中止を知らされた時は、これまでの努

職場体験の準備力に

力が全て水の泡になったと思いましたが。

しかし、自分の知らない多くのことを知る機会だったと気付きました。これからもずっと生かせることだからです。

せつかくの機会がなくなったのはとても残念ですが、自分が努力したことは、プラスになっていると考えようと思いました。少しでも前向きに、学校生活を過ごせるようにしたいと思えます。

僕たちの修学旅行は2年生の6月に長崎へ行く予定でした。でも新型コロナウイルスの影響で延期、変更になりました。

本当に行けるのかどうかも分からない中で、行き先や日程の変更、延期を繰り返して、3年生になって7月半ばにやっと実現しました。

行き先は広島県内になり、日程も1泊2日に短縮されました。制約の多い旅行になりました。それでも、みんなと一緒に行くことができ、

修学旅行実現に感謝

た。皆さんの楽しい思い出ができました。

実現に向けていろいろ考えてくださった先生方や旅行会社の方、旅行先でお世話になった方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。

他の地域や学校では、今でも修学旅行を実施できないところもある中で、僕たちは行くことができ幸せだと思えます。修学旅行を楽しみにしているみんなが、どんな形でもいいので、行けるといいなと思います。